

# 淨瑠璃雑誌

第 四百五十五 號

## 首相の告示を讀め！「昂めよ皇國の道義」

樋口虎之助

『皇軍の活動は銃後の支援による全力を發揮、戰勝を把握する、銃後の責務かく大なるとき、皇國の道義の發揮こそ切に要望される、諸君はその豊富の經驗を生かし官民渾然一體、大和一致精神により缺陷、隘路を是正、企業整備の嵐を乘切り、同業共助精神を生かし、商業者のみならず、一般道德の昂揚に資せよ』

小磯總理大臣は客歲十一月二十一日翼賛會々議室に於ける結成四周年記念の全國大會に臨み、鶴見會長挨拶の後、戰局下の道義觀念に關し上記の如く訓へ。島田農商相は圓滑適正明朗なる配給機構の整備強化、空襲時配給體制の確立による國民思想と戰力への重大寄與を強調せる訓示を爲し宣言決議を即決せり。日本精神昂揚に努むる我が淨瑠璃人は、首相の告示を感銘！實踐躬行、職域に思想に銃後にある者は擧て戰力増強に勵み以て戰勝完遂に突進せざるべからず。